

平成20年度 定時総会報告

本年も、K Gリアルターズクラブ最重要イベントである定時総会が、6月10日(火)に新梅田シティにある梅田ステラホールにて盛大に開催されました。本年度より、会場が変更になり、各種イベント会場にも使用される大きな会場で、ゆったりした雰囲気の中、華やかに執り行われました。

参加者数は、会員155名とご来賓5名の計160名と、昨年に続き、たくさんの方にご出席をいただきました。ご来賓は、関西学院から3名の方に、同窓会から2名の方と、総勢5名の方のご出席をいただきました。

第一部の総会は、田中幹事の司会で齊藤会長の挨拶(後記参照)に始まり、平成19年度活動報告、決算報告、会計監査報告と報告事項が続き、審議事項として、幹事改選についてのご説明と新幹事候補者のご承認をいただきました。また、幹事改選に伴い齊藤会長がご退任され、新会長に就任されました松吉幹事のご挨拶をいただきました。

続いての審議事項として、平成20年度事業計画及び予算案を、満場一致でご承認いただきました。ありがとうございました。

その後、ビジネスネットワークグループの伊藤幹事より、平成19年度会員間成約紹介と会員から会への寄付金419,000円の報告があり、齊藤会長より副学長へ15万円の寄附金目録の授受を行いました。

第二部の懇親会は、竹島幹事・国本幹事の司会で、和やかにスタート。ご来賓を代表して、定藤副学長にご挨拶をいただきました後、昨年に引き続き、校友課 岡田主任の食事の前の厳かなお祈りをいただきました。そして、関西学院同窓会 恩地副会長のお言葉をいただき、声高らかに乾杯となりました。

今回の総会会場は、積水ハウス梅田オペレーション(株) 取締役 多久島幹事にご協力いただき、会場スペース大きさはもちろん、ご用意いただいたお料理も、グレードアップされ、出席された皆様もご満足いただけたものと思います。

毎年、懇親会は、出席された多くの方が積極的に名刺交換されています。今回も、昨年同様、会場のどこかここで、挨拶をかわされていました。今回は、前回と異なり、会場が広いせいか、懇談されている皆さんの輪も声も大きかったようです。旧交を温める方や、プライベート話、今後のビジネスチャンスに、と出席者の皆さんは、懇談に花を咲かせられたかと思います。また、新入会員の自己紹介コーナーでは、昨年同様、たくさんの新入会員様が壇上に上がられ、自己紹介とご挨拶をいただきました。

楽しい懇親会も、あっという間に時間が過ぎ、伊丹谷副会長の閉会の辞をいただいた後、最後の校歌斉唱。田中幹事のボリュームのある迫力と声量によるエールで、出席者のみなさんは、普段より大きな声で「空の翼」を歌われたことと思います。校歌斉唱の後には、恒例の写真撮影。セミプロ 芝池幹事のこだわりの1枚、みなさんの笑顔がとても印象的でした。

最後に、司会を勤められた、田中幹事、竹島幹事、国本幹事、大役、ご苦労さまでした。出席された皆様には、ご多忙中のところありがとうございました。今後とも、総会・合同例会・新年会や情報交換会・勉強会・親睦会等のイベントに積極的に参加いただき、K Gの人的ネットワークを広げていただき、ビジネスにまたプライベートにご活用いただきますようお願い申し上げます。



平成6年商学部卒 石橋 直樹(城東住宅建設株式会社)

平成20年度KGリアルターズクラブ定時総会のご挨拶

本日は皆様におかれましては大変お忙しい中平成20年度KGリアルターズクラブ定時総会にご出席いただきましてありがとうございました。心より感謝申し上げます。

本日の出席者は155名で来賓として関西学院大学 副学長の定藤繁樹先生 校友課主任岡田裕之様 校友課副主査 宮本敬士様 同窓会 副会長 恩地四郎様 専務理事 岩田宗三郎様のご出席を頂いています。

お蔭様で当クラブの会員数は順調に増加しておりまして、本日現在で354名となっております。

さて 日本の景気の状態ではありますが年初ニューヨーク発の株安 ドル安 原油高のショッキングな幕開けでありました。

サブプライムローン問題に起因した損失処理はまだまだ続いておりまして世界経済の動向は不透明感が拭いきれない状況で明るい先行きが見えない状態が続きそうであります。

今年のKGRCの新年互例会で申しあげましたが、我々を取り巻く環境は大変厳しくなりそうなので 気を引き締めて事に当たるようにと云うようなお話をしましたが、状況は更に厳しくなるものと思われまますので、お互いに良く足元固めて、着実に仕事を進めることが肝要かと思われまます。

さて、私の任期も本総会を以て終了いたしますが2004年(平成16年)の総会で大段さんより会長を引きついでちょうど4年が経過しました。

その間主な施策としまして行いました事を要約しますと次のような事に成ると思ひます。

- 1) 会員数を300名を目標にしたい。(平成16年 200名)
- 2) 研修会、勉強会等を通じて会員相互の理解と資質の向上を計る。
- 3) 情報交換等を通じ会員相互の連携を密にして会員間の成約件数を増やす。
- 4) 関西学院及び同窓会との連絡を密にして学院及び同窓会の行事に積極的に参加するとともに、協同して学生のために事業を行う。等でありました。

ご案内の通り会員数は300名を突破し現在376名であります。

研修会、勉強会等も毎年3~4回開催され、特に昨年は学院キャリアセンターと共催で「西梅田ナイトセミナー」が開催され参加した学生の多くの人達の高い評価を頂きました、また学院に対する寄付も継続して行われるようになり(今年も些少では有りますが25万円させて頂きました)このように小さな努力を積み重ねることにより、除除にはありませんが学院でのKGRCに対する認知度も上がってきていると思ひています。

最後になにますが、我々KGリアルターズクラブの会員が学院のスクールモットーで有りますマスタリーフォーサービスを行うためには

- 1) 社会人として教養を積み自分を磨く
- 2) 専門職業家(プロ)としての資質を向上させ仕事を通じて社会に貢献する。
- 3) 自分のことよりも他人の為(社会のため)という考え方で行動するように努める(仏教の世界では利他の心)

ことと思います。関西学院の卒業生がマスターフオーサービスの精神を身につけ、その精神のもとで行動することこそ世間での評価が更に高まるものと確信する次第であります。

長々と申し上げましたが結びに当たりまして

4年間の会長として任期が皆様方のご理解とご協力によりまして無事努めさせていただいたことを心より感謝申し上げます。

また今年は20周年の節目の年でもあります。

新しく選ばれた会長、幹事の皆様を中心にして当クラブがますます発展しますよう祈念しますとともに関西学院及び同窓会のますますのいやさかを祈念申し上げ、併せて 本日ご列席の皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました

2008年6月10日 齊藤 隆二